

紙加工品（衛生用品分野）物流効率化に向けたアンケート

注：ご回答頂いたアンケートの内容について、後日、事務局より詳細確認をさせて頂く事がありますので、
予めご了承下さい。

【ご回答者について】

貴社名：

ご回答者氏名：

ご回答者部署名：

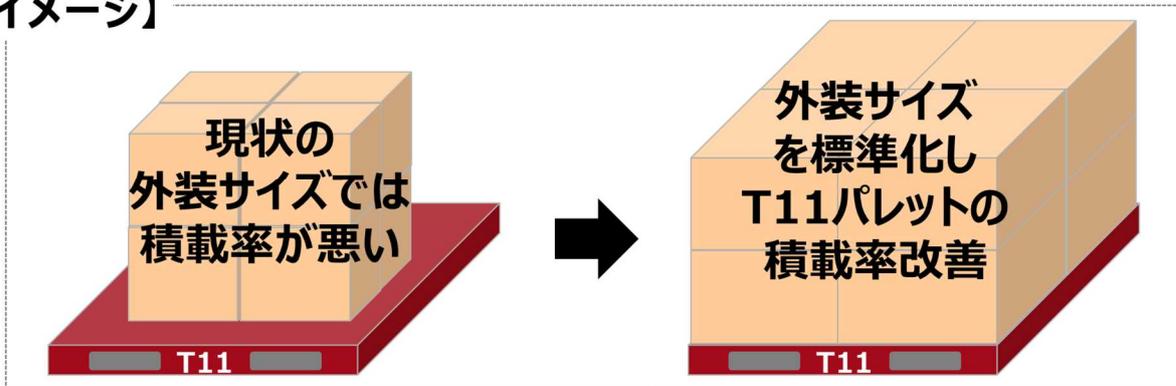
ご回答者連絡先：電 話：

メール：

本頁以降の質問は、T11 サイズでのパレタイズの更なる浸透を目指し、

現状の積載率低下を抑制することを目的とした、外装標準化に向けた検討に関する内容です。

【イメージ】



つきましては、下記内容を前提に以降のアンケートにご回答願います。

- 対象とする商品 : おむつ・生理用品
- ご回答頂きたい質問 : 全質問

なお用語統一のため、本アンケートでは以下の定義として用語を使用します。(紙おむつにおける例)

	外装(カートン)	商品パッケージ	商品
サイズ	 <p>外装(カートン)サイズ</p>	 <p>商品パッケージサイズ</p>	 <p>商品サイズ</p>
入数	 <p>外装(カートン)に入る 商品パッケージの数 = 商品パッケージ入数</p>	 <p>商品パッケージに入る 商品の数 = 商品入数</p>	<p>入数の 概念無し</p>

**問 1. 貴社の物流を考慮した外装（カートン）サイズ検討に向けた取組状況についてお伺いいたします。
該当するもの 1 つに○印を 付けて下さい。**

1. 物流を考慮した外装（カートン）サイズ決定の必要については**理解しており、既に取り組んでいる。**

【 具体的な取組内容について教えて下さい（自由記述） 例：コストに及ぼす影響まで考慮している等 】

2. 物流を考慮した外装（カートン）サイズ決定の必要については**認識しているが、取り組めていない**

3. 物流を考慮した外装（カートン）サイズ決定の**取り組みはしていない、する予定はない**

【 上記質問にて、“1”とご回答いただいた場合、以下もお答えください。 】

問 1-1. 貴社における外装（カートン）サイズ検討の体制についてお伺いいたします。

該当するもの 1 つに○印を 付けて下さい。

1. 物流部門が、外装（カートン）サイズ決定の**正式なメンバーとして参画している。**

2. 物流部門は、外装（カートン）サイズ決定は**意見を求められれば参画している**

3. 物流部門は、外装（カートン）サイズ決定には**参画していない。**

【 上記設問にて、“2” “3”とご回答いただいた場合、以下もお答えください。 】

問 1-2. 「物流を考慮した外装（カートン）サイズ」検討に向け、取組をする阻害要因として、

該当するもの 1 つに○印を 付けて下さい。

【貴社を取り巻く外的要因】

1. **取引先（消費者を含む）の巻き込み・協力を得ることが困難**

2. **同業他社の実施に向けた合意が無ければ、自社のみでの取組は困難**

3. **その他**

【 具体的に教えて下さい（自由記述） 】

【貴社 内的要因】

4. **外装（カートン）見直しに伴う製造部門との連携が困難**

5. **外装（カートン）見直しに向けた営業部門の理解協力を得ることが困難**

6. **DFL（外装（カートン）変更 含む）に向けた経営層の協力を得ることが困難**

7. **その他**

【 具体的に教えて下さい（自由記述） 】

問2. 外装(カートン)サイズの標準化を実施した場合、商品パッケージサイズ及び商品パッケージ入数が、同業他社と均一化(商品の差別化ができなくなる)されてしまう可能性もあります。その際に、他社との差別化に向け、最も重要と思われるもの1つに○印を付けて下さい。

1. 商品の品質等特性(性能、やわらかさ、肌触り等)を変更し、差別化を行う。
2. 商品の価格(削減した輸送コストを原資とする)を下げ、差別化を行う。
3. 商品のパッケージデザイン(パッケージ記載のプリント柄、情報等)を変更し、差別化を行う。
4. 商品のプロモーション(CM、SNSでのプロモーション等)向上を実施し、差別化を行う。
5. その他【具体的に教えて下さい(自由記述)】

問3. 外装(カートン)サイズの見直しをするにあたり、サイズ見直しに向けて重要と考える見直し項目について、最も重要と思われるもの1つに○印を付けて下さい。

1. 商品パッケージ入数の見直し
2. 商品入数の見直し
3. 商品サイズの見直し
4. 商品パッケージ入数と商品入数の見直し
5. 商品入数と商品サイズの見直し
6. 商品パッケージ入数、商品入数、及び商品サイズの見直し
7. 商品パッケージ入数、商品入数、商品サイズに関係なく、仕入れできるカートンサイズ
8. その他【具体的に教えて下さい(自由記述)】

	外装(カートン)	商品パッケージ	商品
サイズ	 <p>外装(カートン)サイズ</p>	 <p>商品パッケージサイズ</p>	 <p>商品サイズ</p>
入数	 <p>外装(カートン)に入る商品パッケージの数 =商品パッケージ入数</p>	 <p>商品パッケージに入る商品の数 =商品入数</p>	<p>入数の概念無し</p>

問4. 外装サイズの標準化に向けた検討、及び普及浸透に向けた活動については、誰が主体的役割をもって推進すべきと考えますか？該当する番号の1つに○印を付けて下さい。

1. 行政（国土交通省）が主導し、推進すべき
2. メーカーが主導し、推進すべき
3. 卸売事業者が主導し、推進すべき
4. 小売事業者が主導し、推進すべき
5. 業界団体が主導し、推進すべき
6. 事業者主体で構成される協議会が主導し、連携すべき
7. 行政と事業者（メーカー、卸売事業者、小売事業者）が連携し、推進すべき
8. 行政と業界団体（メーカー、卸売事業者、小売事業者 等関連団体）が連携し、推進すべき
9. 行政と事業者、業界団体が一丸となって連携し、推進すべき

パレタイズの更なる浸透を目的に、製品（SKU）を選定のうえ、最適パレットサイズ活用に向けた検討を進めております。

【イメージ】



つきましては、下記内容を前提に以降のアンケートにご回答願います。

■対象とする商品 : おむつ・生理用品

■対象とする輸送区間 : 問5～問9 : 貴社から卸への納入

※「貴社」と「卸」間でのパレタイズを前提としてご回答下さい。

問6～問11 : 小売(含：小売物流センター)への納入※

※「メーカー」から、「卸」を経由して「小売」まで、

一気通貫のユニットロード化を前提としてご回答下さい。

■ご回答頂きたい質問 : 全質問

問5から問9までは、「貴社から卸への納入」部分のパレタイズについて、ご回答下さい。

問5. SKU 別に最適パレットサイズを適用することにより、卸からの発注ロット量の変更が生じる可能性もあります。卸からの発注ロット量を変更するにあたり、貴社に想定される課題の番号全てに○印をつけて下さい。複数回答可能。

【生産計画への影響】

1. 卸からの発注ロットが変更されることにより、貴社の生産計画立案要領（サイクル等）の見直しが必要となる。

【製造への影響】

2. 現在、少ロット生産（多品種混合生産など）をしており、製造（モノづくり）の見直しが発生する。

【在庫への影響】

3. 製品在庫スペース（平置きスペース・ラック等）が十分になく、保管スペースの捻出が困難である。

4. 製造量に見合った出荷（販売）が無い場合、製品在庫量（保管日数）の増加が懸念される。

【調達への影響】

5. 卸からの発注ロットが変更されることにより、貴社の原料調達計画（サイクル等）の見直しが必要となる。

6. 原料在庫スペース（平置きスペース・ラック等）が十分になく、保管スペースの捻出が困難である。

7. 製造（モノづくり）の見直しが発生することにより、原料在庫量（保管日数）の増加が懸念される。

【その他の影響】

8. その他

【具体的に教えて下さい（自由記述）】

--

【影響なし】

9. 特に問題は生じない。

問6. SKU 別に最適パレットサイズを適用することにより、貴社にて複数パレットサイズの運用をする必要が生じます。運用するにあたり、想定される課題について該当する番号全てに○印をつけて下さい。複数回答可能。

【設備面での課題】

- 1. 貴社保有の**パレタイザ**での利用が困難となる
[貴社保有 パレタイザの対応可能パレットサイズ D____ W____ H____]
- 2. 貴社保有の**パレットマガジン**※での利用が困難
[貴社保有 パレットマガジンの対応可能パレットサイズ D____ W____ H____]
※積み上げられたパレットを1パレットずつ自動で供給する装置
- 3. 貴社保有の**上記以外の設備**での利用が困難となる可能性がある。
[貴社保有設備_____対応パレットサイズ D____ W____ H____]

【保管の面での課題】

- 4. 貴社保有の**ラック(ネステナーや棚)**での保管が困難 (製品の保管)
[貴社保有 ラックの対応可能パレットサイズ D____ W____ H____]
- 5. 貴社保有の**自動倉庫**での保管が困難 (製品の保管)
[貴社保有 自動倉庫の対応可能パレットサイズ D____ W____ H____]
- 6. 空パレットの、保管スペース確保が困難

【「その他」の課題】

- 7. その他

【具体的に教えて下さい (自由記述)】

【影響なし】

- 8. 特に問題は生じない。

問7. レンタルパレットを使用しないことを前提として下記質問にお答えください。

A パレットの総量管理について

レンタルパレットを使用しない場合は、パレットの総量管理が発生します。その際に想定される課題について、該当する番号の1つに○印をつけて下さい。

【 自社でパレットの総量管理の仕組みを有していない 】

1. 自社でパレットの総量管理の仕組みを有しておらず、パレットの総量管理の負荷が懸念される。

【 自社でパレットの総量管理の仕組みを有している 】

2. 自社でパレットの総量管理の仕組みを有しているが、システム改修等が必要となる。
3. 自社でパレットの総量管理の仕組みを有しているが、
システム改修等をしてパレット総量管理の負荷が懸念される。

【「その他」の課題】

4. その他

【 具体的に教えて下さい（自由記述） 】

--

【 影響なし 】

5. 特に問題は生じない。

B パレットのラウンドユースについて

レンタルパレットを使用しない場合は、パレットをラウンドユース（自社輸送ネットワークを活用しパレットを回収する等）する必要が生じます。その際に想定される課題について、該当する番号の1つに○印をつけて下さい。

1. 現状の輸送ネットワークでは、パレットを回収できるだけの積載量の余裕が無い。
2. 現状の輸送ネットワークでは、貴社への戻り便は、調達しておらず、物流費が増加する。
3. 現状の荷役作業人員数では、回収作業(パレットの荷卸作業など)をする人員の確保が困難である
4. 現状のバース数では、回収作業(パレットの荷卸作業など)を行うための空きがない。
5. その他

【 具体的に教えて下さい（自由記述） 】

--

【 影響なし 】

4. 特に問題は生じない。

問 8. SKU 別に最適パレットサイズを適用することにより、新たなコストが発生する可能性もあります。
その際に考慮すべき課題として該当する番号全てに○印をつけて下さい。 複数回答可能。

【新規導入時】

1. 工場・倉庫内設備の新規調達のコスト

【 新規調達が必要となる設備について具体的に教えて下さい (自由記述) 】

例：パレットマガジン、パレタイザ、自動倉庫 等

2. 工場・倉庫内設備の改修コスト

【 改修が必要となる設備について具体的に教えて下さい (自由記述) 】

例：パレットマガジン、パレタイザ、自動倉庫 等

3. パレットの新規調達コスト (含むレンタルパレット)

【運用時】

●荷役

4. SKU 別に異なるパレットに積みつけることにより、パレットへの積み付け作業等が煩雑 (複雑) となり、荷役作業の長時間化が想定され、コスト増が懸念される。

●在庫

5. 在庫スペース (平置きスペース・ラック等) が十分になく、保管スペースの捻出が必要。
借庫などの活用も含め、保管コスト増が想定される。

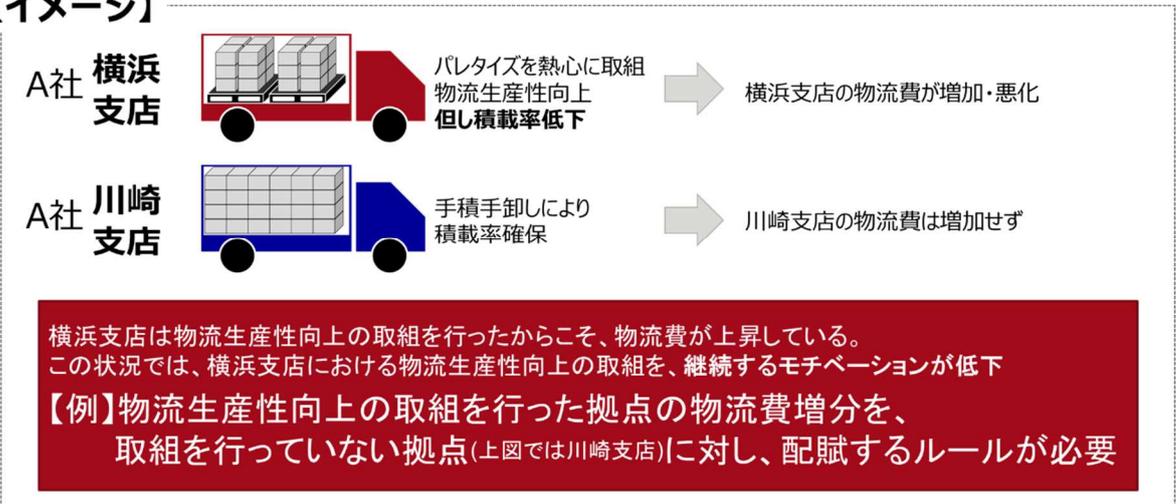
6. 製造量に見合った出荷 (販売) が無い場合、在庫保管量 (保管日数) の増加が見込まれ、キャッシュフロー (含む 在庫管理費用) の悪化が想定される。

続：次頁

●費用の社内配賦ルール

SKU 別の最適パレットサイズの適用に限らずパレタイズをした際、トラックの積載効率が下がり、結果として物流費が増加する可能性があります。

【イメージ】



この状況を踏まえ、パレタイズを推進していない貴社他拠点部門との物流費配賦ルールについてお伺いします。

7. パレタイズを推進していない他拠点部門に物流費を配賦するルールがある。

【現在の貴社における、物流費用配賦ルールについて具体的に教えてください（自由記述）】

例：トータルの輸送コストを、各製品の荷量に応じて按分している。

8. 現在はルールが無いものの、近い将来導入予定である。

【導入予定の物流費用配賦ルールについて具体的に教えてください（自由記述）】

例：トータルの輸送コストを、各製品の荷量に応じて按分している。

9. ルールはなく、今後導入する予定もない。

●その他 発生するコスト

10. その他

【具体的に教えてください（自由記述）】

【影響なし】

11. 想定されない。

問9. パレタイズ実施対象の SKU を選定するにあたり、どのような観点で絞り込みを実施すべきかを、優先順位をつけたくえで、下記項目から、3 つ選んでください。回答は下の回答欄。

【荷動きの観点】

● 荷量

1. 荷量の多い SKU を対象として絞り込み

【商品特性の観点】

● 重量・容積

2. 重量勝ちの SKU を対象として絞り込み
3. 容積勝ちの SKU を対象として絞り込み

● 1 回あたりの出荷ロットサイズ

4. 1 回あたりの出荷ロットサイズの大きい SKU を対象として絞り込み
5. 1 回あたりの出荷ロットサイズの小さい SKU を対象として絞り込み

● 段ボールサイズ

6. 段ボール（カートン）サイズの大きい SKU を対象として絞り込み
7. 段ボール（カートン）サイズの小さい SKU を対象として絞り込み

● 1 ケースあたりの商品入数

8. 1 ケースあたりの商品入数の多い SKU を対象として絞り込み
9. 1 ケースあたりの商品入数の少ない SKU を対象として絞り込み

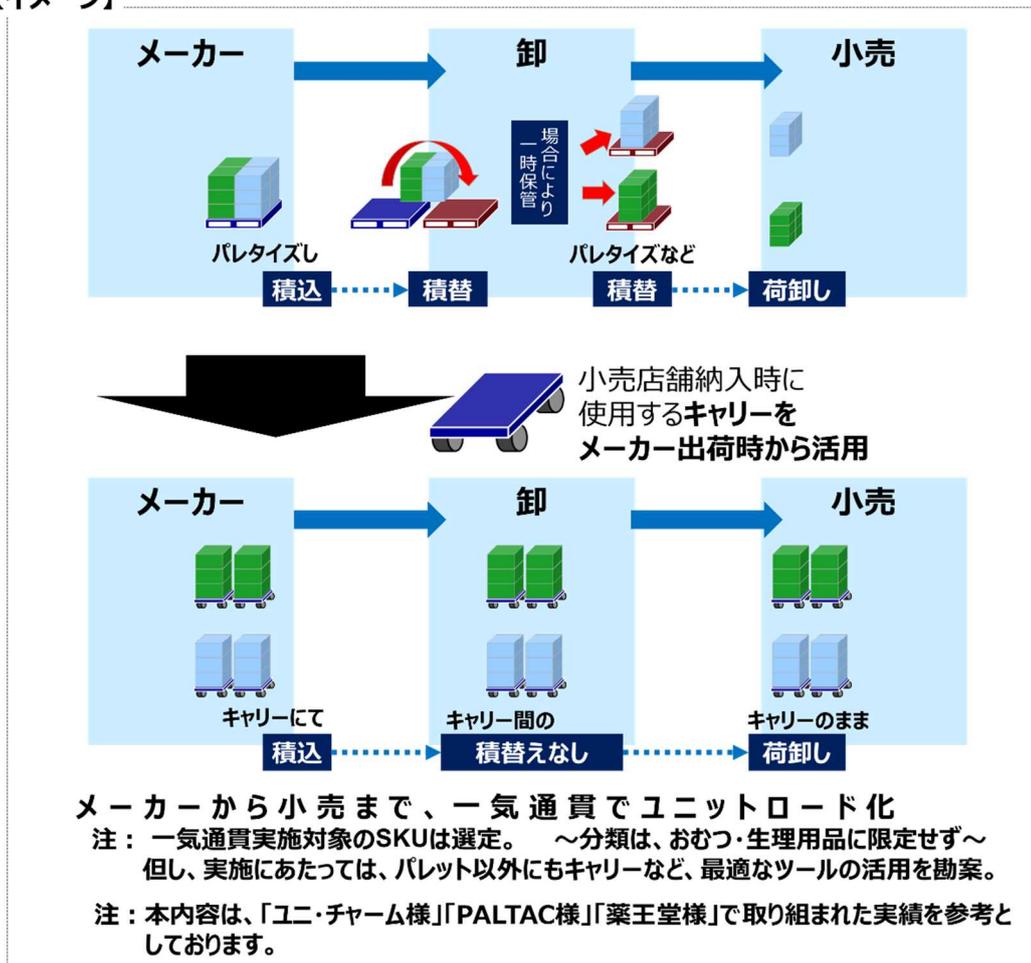
回答欄 貴社がパレタイズを優先して実施すべきと考える 1 位の項目番号 : _____

貴社がパレタイズを優先して実施すべきと考える 2 位の項目番号 : _____

貴社がパレタイズを優先して実施すべきと考える 3 位の項目番号 : _____

問10から問11までは、「貴社」から、「卸」を経由して「小売」まで、一気通貫のユニットロード化を前提としてご回答下さい。

【イメージ】



問10. メーカーから小売まで一気通貫でユニットロード化することによる貴社のメリットとして該当する番号全てに

○印をつけて下さい。複数回答可能。

1. 貴社物流センター内でのバース回転率が向上する。
2. 貴社出荷から小売まで積替えなしで納品できることで、物流品質向上が期待できる。
3. その他

【具体的に教えて下さい（自由記述）】

問 1 1. メーカーから小売まで一気通貫でユニットロード化に向け、解決/検討すべき課題として該当する番号全てに○印をつけて下さい。複数回答可能。

【商流】

1. 「貴社・卸」間の受発注ルールの見直し
2. 「卸・小売」間の受発注ルールの見直し

【物流】

3. 貴社出荷時の積込機能の強化/見直し
4. 卸物流センターにおけるT C機能の強化/見直し
5. 卸物流センターにおける仕分け機能(一気通貫と、そうでないものの仕分けなど)の強化/見直し
6. 小売納入時の受入れ機能(バックヤードスペースなど)の強化/見直し
7. 一気通貫のユニットロード化に適した最適なツール(キャリアなど)の活用

【企画/運用】

8. 一気通貫に適したS K Uの選定基準
9. ユニットロード化に適した最適なツール(キャリアなど)の円滑なラウンドユースの実施
10. ユニットロード化に向けた「メーカー」「卸」「小売」間の公平な費用負担ルールの策定

【その他】

11. その他

--

★★ご協力ありがとうございました★★